

記 録

令和 7 年 1 2 月

日向市農業委員会定例総会議事録

令和 7 年 1 2 月 2 5 日（木）

記 録

令和7年12月農業委員会定例総会議事録

令和7年12月農業委員会定例総会を令和7年12月25日（木）午後4時00分から
日向市役所 第1・2・3委員会室において開催する。

農業委員の出欠

出席委員（14名）

1番	股 野 満 男	2番	細 川 豪 邦
3番	甲 斐 英 教	4番	前 川 ふ じ 子
5番	平 野 直 樹	6番	山 本 孝 志
7番	海 野 善 文	8番	鈴 野 浅 夫
9番	治 田 健	10番	松 木 親 則
11番	山 本 恵 子	12番	黒 木 耕 作
13番	池 田 慶 子	14番	新 名 浩

農地利用最適化推進委員の出席者

出席委員（16名）

15番	岩 田 政 詞	16番	黒 木 義 行
17番	橋 口 泉	18番	菊 田 泰 徳
19番	佐 藤 力	20番	田 代 百 合 子
21番	河 野 美 紀	22番	黒 木 博
23番	海 野 茂 実	24番	伊 東 松 実
25番	溝 口 一 文	26番	黒 木 藤 市
27番	黒 木 敬 治	28番	黒 木 豊 喜
29番	山 口 佐知男	30番	児 玉 克 朗

欠席委員（0名）

事務局出席者

事務局 長	寺 原 君 保	事務局 長 補 佐	柏 田 高 宏
主 任 主 事	黒 木 信 介	主 任 主 事	井 本 彩

農業畜産課

課長補佐兼農業政策係長	海 野 靖 幸	主 任 主 事	酒 井 祥 平
-------------	---------	---------	---------

記 録

日程第1 議事録署名者の指名

12番 黒 木 耕 作

14番 新 名 浩

日程第2

- | | |
|--------|--|
| 議案第53号 | 農地法第3条第1項の規定による許可申請について |
| 議案第54号 | 農地法第5条第1項の規定による許可申請について |
| 議案第55号 | 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項の規定による農用地利用
集積等促進計画について |
| 議案第56号 | 非農地証明願いについて |
| 議案第57号 | 農地のあっせん申出について |
| 議案第58号 | 日向市農業振興地域整備計画の変更に係る意見書について |
| | |
| 報告第61号 | 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について |
| 報告第62号 | 農地法第3条の3第1項の規定による届出について |
| 報告第63号 | 農地法第18条第6項の規定による通知について |
| 報告第64号 | 取下書について |
| 報告第65号 | 農地転用許可申請後の許可状況報告について |

記 録

以上、会議の顛末を記し、記録に相違ないことを認めここに署名する

会 長

1 2 番

1 4 番

議事録

開 会 午後4時00分

議長 | ただ今から、令和7年日向市農業委員会12月定例総会を開会します。
 日程第1議事録署名委員については、12番黒木耕作委員、14番新名浩委員を指名します。よろしくお願いします。
 次に、日程第2議案審議に入ります。
 最初に、議案第58号日向市農業振興地域整備計画の変更に係る意見書についてであります。農業畜産課から説明をお願いします。

農業畜産課

皆様、お疲れさまです。
 4月から農業畜産課に配属となりました海野と申します。隣におりますのが今日、私の補佐をします農業政策係の酒井と申します。どうぞよろしくお願いします。2人とも不慣れな点が多くご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。
 さて、本日は令和6年度から令和7年度の2年をかけて行っております農業振興地域整備計画の全体見直しについてご説明いたします。
 農業振興地域整備計画とは、優良な農地を将来にわたって守っていくとともに、本市の農業を振興していくための基本的な計画となっています。
 今回の全体見直しは農業振興地域の整備に関する法律第12条の2第1項に基づいて実施され、本来であれば概ね5年ごとに行うものでありますが、前回の平成25年度の見直しから実に12年ぶりの改定ということになります。
 また、皆様もご存じのとおり、農業振興地域区域内の農地において開発等を行う場合は、初めに農用地からの除外を行ったのち、農地転用を行うこととなっております。ただし、道路など公共工事に伴うものは事前申請が免除され、こうした全体見直しの際にまとめて除外することが認められております。
 よって、12年の間の公共工事などを含めると、今回の見直すべき案件はかなりの数となることから今回は主に、公共工事により現況が道路等に変更された農地等を農用地区域から除外することにしております。
 詳細としましては、過去の公共工事による道路や堤防、鉄塔敷地など、公共施設案件が41件376筆、再生不可能な荒廃した農地、また、明らかに山林化した第1種農地ではない農地の除外案件が5件43筆、本来、農振区域内に含まれないが、当初の計画策定時に誤って区域内となっている農地、また、農地転用はされているのに、農振除外の手続きが確認できない農地、あと墓地となっているなどの案件が9件で16筆、合計55件で435筆、除外総面積は114,984.67㎡の除外案件となっております。
 また、編入と用途変更は、今回はございません。除外のみであります。
 資料につきましては、事前に農業委員会事務局から送付されているかと思しますので、そちらを基に説明させていただきますので、よろしくお願いします。
 また、除外箇所につきましては前にも映しますので、資料かモニターをご確認ください。
 それでは、はじめに、案件1から案件41についてですが、先ほども説明したとおり公共工事に伴う除外となります。こちらの内訳としまして、公衆用道路によるものが27件、除外面積は59,336.19㎡、学校用地1件で111㎡、駐車場及び取付道路が1件で1,408㎡、集会施設が2件で914㎡、工業用水道が3件で1,932㎡、鉄塔用地が4件で1,976.48㎡、鉄道関係が2件で2,775㎡、堤防敷が1件で11,402㎡となっております。計41件で除外面積は59,336.19㎡となります。
 この41件をすべて説明すると、かなりの時間を要しますので、1案件のみ説明させていただきます。

農業畜産課

残りの案件につきましては、申し訳ありませんが資料によりご確認くださいませようお願いいたします。

案件 1 です。飯谷地区の県道中野原美々津線です。道路改良後、結構年数が経ちますが、現在も農振農用地区域となっております。道路改良時に分筆されていない地番が多くありますが、すべて道路または道路敷地として除外するものです。除外する筆数は 18 筆で、面積は 5, 486 m² となります。

続きまして、案件 42 以降になります。ここから案件 55 まで、すべて説明いたします。

案件 42 から案件 46 につきましては、荒廃、山林化した農地の除外案件となります。

はじめに、案件 42 です。鳥川地区になりますが登記地目は田、現在は山林化しております。農地として再生することは困難と判断し、除外するものです。

次に、案件 43 です。東郷町越表地区になります。除外する筆数は、全部で 21 筆となりまして、登記地目の中には、山林や原野、公衆用道路もありますが、農振農用地区域となっていますので、合わせて除外するものです。

航空写真でも分かるかと思いますが、案件 42 と同様、山林化しておりますので、除外もやむを得ないと考えます。

次に、案件 44 です。美々津地区笹尾です。全部で 5 筆となりまして、こちらの案件も山林化による除外となっています。

次に、案件 45 です。日知屋字ホセキギワと字古屋敷になります。庄手の西側奥です。全部で 15 筆で、こちらも案件 44 と同様、山林化したまとまった団地の除外となります。また、こちらも登記では、田の他に山林、原野、公衆用道路がありますが、これも合わせて除外いたします。なお、一部別案件で除外する筆がありますので、後ほど説明いたします。

次に、案件 46 です。富高字下切瀬になります。市役所環境政策課事務所の下あたりです。現地は山林となっております、農地に再生することは難しいと判断し、今回除外するものです。荒廃化、また、山林化した農地等の除外は以上となります。

続きまして、案件 47 から案件 55 になります。主に宅地や墓地に転用されている案件です。

まず案件 47 ですが、先ほど申しました案件 45 の別案件となります。この 3 筆につきましては、初めは案件 47 に含めていましたが、県と協議した際に資材置き場となっていると指摘されたところでした。この案件は資料で見るところの、一番上の筆の登記地目は山林ですが、残りの 2 筆の地目は田となっています。農振の除外をせずに、資材置き場にしていることとなりますが、このあたり一帯は農地として再生することは困難と考えますので、ここも含めて除外する方向で進めます。

次に、案件 48 です。平岩字金ヶ浜になります。除外は全部で 3 筆ですが、実はこの 3 筆とも昭和 63 年から平成 11 年の間で、すでに農地転用され、宅地として倉庫や駐車場が整備されているんですけども、現在も農振農用地区域内となっております、除外された形跡が確認できないことから、今回除外するものです。

次に、案件 49 です。同じく平岩地区で、墓地となります。場所は案件 48 付近になります。なお、ここから案件 53 まで墓地の案件となります。2 筆とも現在は墓地ですが、登記地目は畑となっています。転用記録が確認できないことから、無断の可能性が高いですが、現在墓地として機能していることから、除外はやむを得ないところです。

次に、案件 50 です。この墓地につきましては、閉鎖登記簿で確認すると、昭和 21 年には墓地となっていることから、当初、農用地区域としたことが誤りであると考えられますので、錯誤として除外するものです。

農業畜産課

次に、案件５１です。東郷町下三ヶになります。国道４４６号改良に伴い、国土交通省により３筆に分筆されています。また、これも元地番である１４６番は昭和４４年の農振法制定前の昭和４２年には墓地として登記されておりました。したがって、誤って設定されたものであることということが判明しましたので錯誤として除外するものです。

次に、案件５２です。場所は寺迫になります。寺迫小学校の北側に位置するところになります。こちら、閉鎖登記簿で確認すると、大正１５年には墓地となっており、錯誤として除外します。登記名義は東郷町となっています。

次に、案件５３です。場所は塩見の小原になります。小原地区の水道ポンプ施設から上に上がっていったところです。これも大正１５年には墓地として登記されておりますので、錯誤として除外するものです。登記名義は、富高町となっています。

次に、案件５４です。場所は同じく塩見地区で、しおみの里の西側あたりになります。ここは、昭和６年に宅地から畑に地目を変更していますが、農振法制定前の昭和１７年には宅地として課税されていることから、当初の計画策定時の錯誤として除外します。

最後に、案件５５です。場所は、富高地区西川内になります。こちらは、年月日は不詳ですが、昔、耕地整理された田が、現在の登記地目は宅地となっていてところです。また、ここも案件４８と同様、平成元年１２月にすでに農地転用の手続きがされておりますが、現在も農振農用地区域内となっており、除外された形跡が確認できません。すでに宅地として建物も建築されていることや転用手続きが行われていることから、除外するものです。

以上、５５件の案件となります。

件数が多く恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

議長

農業畜産課から説明のありました本案件について、質問、ご意見等はございませんか。

ないようですので、お諮りします。賛成の委員は挙手をお願いします。

(全員挙手)

ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第５８号については原案のとおりとします。

ここで休憩します。

(休憩)

議長

再開します。

次に、議案第５３号農地法第３条第１項の規定による許可申請についてであります。事務局から説明をお願いします。

事務局

受付番号４６、土地の所在地は東郷町山陰、田が１筆で２３７㎡です。売買による所有権移転で、所有権移転後は野菜を作付されると伺っています。

受付番号４７、土地の所在地は塩見、田が６筆、畑が１筆で１，５３５㎡です。売買による所有権移転で、畑も現況は田になっているので所有権移転後は米を作付けされると伺っています。

受付番号４８、土地の所在地は東郷町山陰、畑が３筆で３，１２９㎡です。売買による所有権移転で、所有権移転後は果樹を栽培されると伺っています。

受付番号４９、土地の所在地は美々津町、田が１筆、畑が１筆で２，７２０㎡です。贈与による所有権移転で、所有権移転後は米と野菜を作付けされると伺っています。

記 録

事務局	全て農地法第3条第1項の規定による許可申請で、同法の第2項の各号には該当いたしません。 以上4件皆様のご審議をお願いいたします。
議長	番号46担当の17番委員から補足があれば説明をお願いします。
17番委員	17番委員です。問題ありません。
議長	番号47担当の26番委員から補足があれば説明をお願いします。
26番委員	26番委員です。別に問題ありません。
議長	事務局及び担当委員から説明のありました本案件について、質問、ご意見等 はございませんか。 ないようですので、お諮りします。賛成の委員は挙手をお願いします。
	(全員挙手)
	ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第53号については承認 することに決定します。 次に、議案第54号農地法第4条第1項の規定による許可申請についてであ ります。事務局から説明をお願いします。
事務局	受付番号10、土地の所在地は平岩、田が1筆で161㎡です。 転用目的は農業用倉庫です。追認とありますように、既に転用済みとなっ ています。申請人にお話を伺ったところ、昭和48年頃に牛舎および休憩所と して建築され、昭和59年に申請人が購入されたとのことです。現在は申請人の 親族が農業用倉庫として利用しているということで始末書も提出されていま す。既に転用済みでこれまでも周辺農地に被害は無く、雨水排水は敷地内自然 浸透及び南側側溝から県道側側溝に接続して行っており、汚水等の発生もない ため一般基準を満たしており、第2種農地の許可基準に該当し、立地基準も満 たしていると考えられます。 以上1件皆様のご審議をお願いいたします。
議長	番号10担当の25番委員から補足があれば説明をお願いします。
25番委員	25番委員です。特に問題ありません。
議長	事務局及び担当委員から説明のありました本案件について、ご質問、ご意見 はございませんか。 ないようですので、お諮りします。賛成の委員は挙手をお願いします。
	(全員挙手)
	ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第54号については承認す ることに決定します。 次に、議案第55号農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第3項の 規定による農用地利用集積等促進計画についてであります。事務局から説明を お願いします。
事務局	番号43、44、46は期間満了及び所有権移転による再設定となっていま

記 録

事務局	<p>す。番号４５、土地の所在地は東郷町山陰、畑が１筆で２，７４２㎡です。賃貸借権の設定で、期間は令和８年２月１日から５年で、賃料は反当たり５，０００円です。新規での集積となっています。</p> <p>以上４件、皆さまのご審議をお願いします。</p>
議長	<p>事務局から説明のありました本案件について、ご質問、ご意見はございませんか。</p> <p>ないようですので、お諮りします。賛成の委員は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（全員挙手）</p> <p>ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第５５号については承認することに決定します。</p> <p>次に、議案第５６号非農地証明願いについてであります。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>受付番号２７、土地の所在地は日知屋、田が１筆で１６９㎡です。証明内容どおり１０年以上耕作放棄され、かつ将来的にも農地として使用することが困難な土地であり、現況は原野となっています。</p> <p>以上１件、皆様のご審議をお願いいたします。</p>
議長	<p>番号２７担当の１６番委員から補足があれば説明をお願いします。</p>
１６番委員	<p>１６番委員です。２２日に現地調査ということで立ち会いをしております。ただいま事務局から説明があったとおり、何の問題もないことを確認しております。以上です。</p>
議長	<p>事務局及び各担当委員から説明のありました本案件について、ご質問、ご意見はございませんか。</p> <p>ないようですので、お諮りします。賛成の委員は挙手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">（全員挙手）</p> <p>ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第５６号については、証明書を交付することに決定します。</p> <p>次に、議案第５７号農地のあっせん申出についてであります。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>受付番号４、土地の所在は塩見、畑が８筆で２９，３１７㎡です。所有者である申出人より売りたいということであっせんの申出がありました。</p> <p>受付番号５、土地の所在地は東郷町山陰、田が２筆で１，７２４㎡です。所有者である申出人より貸したいということであっせんの申出がありました。</p> <p>以上２件、皆さまのご審議をお願いします。</p>
議長	<p>ここで、農地部会長から報告をお願いします。</p>
農地部会長	<p>農地部会から報告します。まず、一つめの塩見の案件です。〇〇さんの案件ですけれども、ここは果樹のパイロット事業で行ったところということで、５年前にも別の方から売りたいという案件が出ていたんですけども、その件についてもまだ買い手が見つからない、なかなか難しいということで、今回のこの〇〇さんの案件についてやはりなかなか難しいんじゃないかということで、あ</p>

農地部会長	<p>っせんについては、あっせん委員は設けないということで農地部会で話し合ったところ、身近にですね、話を持っていくという感じで進めていきたいという話がありました。</p> <p>もう一つもですね、東郷町の田んぼの案件なんですけども、これについてはあっせん委員を４番の前川委員、２３番の海野委員にお願いするということになりました。</p> <p>報告は以上です。</p>
議長	<p>事務局から説明があり、また、農地部会長から報告のありました本案件について、ご質問、ご意見はございませんか。</p> <p>ないようですので、お諮りします。ただいま農地部会長から報告のありましたとおり、番号４については特段あっせん委員を設けず、番号５についてはあっせんの申出を承諾し、４番前川委員、２３番海野委員をあっせん委員とすることに賛成の委員は挙手をお願いします</p>
	<p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第５７号番号５については、農地のあっせんに取り組むことに決定します。あっせん委員にはご苦労ですが、よろしくお願いします。</p> <p>以上をもちまして、議案の審議を終了します。</p> <p>続きまして、報告第６１号から第６５号までについて、事務局長から報告をお願いします。</p>
事務局長	<p>最初に、報告第６１号農地法第５条第１項第６号の規定による農地転用届出についてです。議案書３０ページから３５ページまでです。</p> <p>届出件数は７件、土地は田７筆、畑４筆で面積は４，６００㎡であります。</p> <p>転用目的につきましては、個人住宅等であります。</p> <p>次に、報告第６２号農地法第３条の３第１項の規定による届出についてです。</p> <p>議案書３６ページから３７ページまでです。</p> <p>届出件数は１件、所有権の相続であり、土地は畑３筆で面積は４９１㎡であります。</p> <p>次に、報告第６３号農地法第１８条第６項の規定による通知についてです。</p> <p>議案書３８ページから４１ページまでです。</p> <p>通知件数は５件、所有権移転等に係る合意解約であり、土地は田４筆、畑１０筆で面積は１５，０５５㎡であります。</p> <p>次に、報告第６４号 取下書についてです。</p> <p>議案書４２ページから４３ページまでです。</p> <p>届出件数は１件であり、農地のあっせんについての取下げです。</p> <p>以上、報告第６１号から報告第６４号までについて、既に事務局で届出を受理し、専決処分していることをご報告いたします。</p> <p>最後に、報告第６５号農地転用許可申請後の許可状況報告についてであります。議案書４４ページから４５ページまでです。</p> <p>令和７年１０月の定例総会で可決した農地法第５条申請１件について、県知事から許可が下りていることをご報告いたします。以上となります。</p>
議長	<p>事務局長からの報告案件について、ご質問、ご意見はございませんか。</p> <p>ないようですので、報告案件を終了します。</p> <p>以上を持ちまして、令和７年日向市農業委員会１２月定例総会を閉会します。</p>